第38回全道U-17フットサル選手権大会札幌地区予選

兼JFA第14回全日本U-18フットサル選手権大会札幌地区予選開催要項

1. 主　　催　　一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
2. 主　　管　　一般社団法人札幌地区サッカー協会フットサル委員会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
3. 後　　援　　札幌市、一般財団法人札幌市スポーツ協会
4. 期　　日　　2026年12月12日(土)、19 日(土)、26日(土)
5. 会　　場　　札幌市厚別区体育館
6. 参加資格　　(1)フットサルチームの場合

① (公財)日本サッカー協会(以下「JFA」という)に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きな しに参加させることができる。

② 前項のチームに所属する選手で 2009年4月2日以降、2014年4月1日以前に生まれた選手であること(高校3年生年代は参加できない)。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2)サッカーチームの場合

① JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。
一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できることとするが上限に達した場合は抽選により制限する場合がある。
JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
前項のチームに所属する選手で2009年4月2日以降、2014年4月1日以前に生まれた選手であること(高校3年生年代は参加できない)。男女の性別は問わない。
外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 本地区予選・北海道大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、又はサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できることとするが上限に達した場合は抽選により制限する場合がある。

(4) 選手は、連続の試合に耐えうる健康体であり、親権者の承諾を受けた者でなければならない。

(5) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。) に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)

(6) 役員は、加盟チームから複数チームで参加する場合であっても複数のチームで登

録・参加できない。(選手等変更届締め切りまでの他チームへの登録変更は可とする。)

(7) 代表者は、チームを掌握し、責任を負うことのできる 20 歳以上の者であることとする。

7. 競技会規定　大会実施年度のJFA制定「フットサル競技規則」による。 ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

① ピッチサイズは原則として40m×20mとするが使用する体育館や全試合数によってサイズが異なる場合がある。その場合でも各体育館のピッチサイズを同一にはしない。

② ベンチに入ることのできる人数は競技者5名以外に12名(交代要員 9 名・役員 3 名まで)とし、チームを指導・監督し責任を負うことのできる20歳以上の役員がベンチ入りできなければ試合を行うことはできない。ただし、役員とは、代表者・監督・コーチ・トレーナー・部長・ 引率教員・マネージャー等とする。

③ ピッチ上で同時にプレーできる外国籍選手の人数は2名までとする。

④ 競技者のシューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でできており、接地面が飴色・白色・もしくは無色透 明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズのみとし、スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。なお、この規定はチーム役員にも適用する。

⑤ 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用しなければならない。

⑥ 試合時間は、原則として予選リーグは 30 分間(各 15 分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、決勝トーナメントは20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは5分間とする。代表決定戦以外はタイムアウトを適用しない。ただし、参加チーム数により大会方法・試合時間を変更することがある。

⑦ 試合時間内に勝敗が決しない場合、予選リーグは引き分けとする。決勝 トーナメントの代表決定戦以外は延長戦を行わずペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する。代表決定戦は6分間(各3分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する。ただし、延長戦とペナルティーマークからのキックに入る前のインターバル は設けない。

⑧ 試合開始時のベンチについて、対戦表の左側のチームがピッチに向かって左側、対戦表の右側のチームがピッチに向かって右側とする。

8. 競 技 方 法

① 参加チーム数に応じてグループ分けして予選リーグ・決勝トーナメントを実施するが参加チーム数が少数の場合はトーナメント方式に変更して実施する場合がある。

② 決勝トーナメントは原則として8チームのトーナメント方式で実施する。尚、決勝トーナメントは、予選各グループの1位が出場するが、参加チーム数により変更する場合がある。

③ 決勝トーナメントの抽選は予選リーグ終了後、会場にて実施する。

④ 決勝戦は行わず、代表決定戦で終了とする。(今年度の札幌地区代表枠は3)

⑤ リーグ戦の勝点は、勝ち3点・引分け1点・負け0点とする。

⑥ リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合を含む)は0対5とする。それ

以降の処置については大会規律委員会により決定する。(感染症にかかる場合を除く)

⑦ リーグ戦の順位の決定方法は、勝点、当該チーム対戦成績、得失点差、総得点、 抽選の順によって決定する。また、試合数が異なる場合のワイルドカードの決定が必要な場合は、勝点率、1試合当りの得失点差、総得点、抽選の順とする

9. 懲　　罰 ① 本大会は、JFAが定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。

② 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

③ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。ただし予選リーグにおける警告1回は決勝トーナメントに持ち越さない。

④ 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。

⑤ 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、第38回全道U-17 フットサル選手権大会兼JFA第14回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦出場チームはこの大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑥ 本大会の大会規律委員会は、警告の累計2回による退場処分、及び出場停止処分1試合までの懲罰問題を処理する。

⑦ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

10. 帯 同 審 判　帯同審判員制はとらない。

11. ユニフォーム ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。

④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

⑤ ゴールキーパーが怪我や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。

⑥ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォーム生地に布等を縫い付けて番号等を掲示(以下、「貼り番」という。)することは原則認めないが、下記⑦および⑧の場合に限り認める。

⑦ 貼り番する場合は、事前に登録されたユニフォームの主たる部分色と同色布地を使用し、四辺が縫い合わされていること。掲示される番号についても事前に登録されたユニフォームに取り付けられた番号色と同色にて掲示するものとする。

なお、登録されたユニフォームの主たる部分色が複数色（縦縞・横縞等）である場合は大会運営委員会の判断および決定に従うものとする。

⑧　前項⑦について緊急性を要する事情、または突発的な事情により急遽、対応しなければならない事情（貼り番を白布地・黒番号等とする使用）が生じた時は、会場運営責任者の承諾を得た場合のみ上記⑦の適用を除外とすることができる。その際はマッチコーディネーションミーティング（以下、「MCM」という。）時に確認する。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に届出すること。

⑨　ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑩　正・副の2色については明確に異なる色とする。

⑪　主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

⑫　前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑬　その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

12.　参加申込期日　　2026年11月13日（金）17：00必着

期日以降の申込受付は一切認めない。

※一つの加盟登録チームから複数のチームで参加申込し上限に達して抽選となった場合は対象チームに抽選結果を速やかに連絡するので、11月20日（金）17 時までに編成を変更のうえ提出すること。

13.　参 加 申 込　　①　「フットサル大会参加申込書」を特定非営利活動法人札幌フットサル連盟（以下、「SFF」という）ホームページよりダウンロードし、記入・作成して、事業部にE－mailで送信する。ただし、登録票に記載し得る人数は選手20名、役員4名以内とする。なお、ベンチに入ることのできる人数は競技者5名以外に12名以内（交代要員9名・役員3名まで）であるので注意すること。

②　参加料　参加申込締切後参加チーム数が確定後に正式に通知するが目安として例示する。

1チームあたり31，000円

大会参加料とは別に下記登録料も納入すること。

本大会フットサル登録料（サッカーチームは 4,000 円、フットサルチームは 2,000 円）、SFF 登録料 500 円、HFF 加盟登録料 3,000 円を、別途納入すること。ただしHFF加盟登録料を納入済みの場合は納入の必要はない。

チーム名で指定口座に11月20日（金）までに納入する。

期日までに入金がないチームは大会参加を認めない。また、申込期日後の参加キャンセルについての返金は行わない。

③　申込先　　【 大会参加申込書 】

【広告申請承認書の写し】※該当がある場合のみ

特定非営利活動法人札幌フットサル連盟事業部

nposff@gmail.com：送付先アドレス

【 参加料等の振込先 】

北洋銀行 本店営業部 普通 3162324
特定非営利活動法人札幌フットサル連盟U－18 会長 石﨑 民枝
※注意 振込人の氏名は、必ずチーム名（略称可）とすること。
【 納入金額 】
参加チームが確定次第、各チームに参加料・登録料を含めた納入金額を通知するので、その金額を期日までに納入すること。

14. 選手証および選手・役員の追加・変更の届　出
① 各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの）を速やかに試合会場大会本部に提出すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。
② 参加選手の変更・追加および役員の変更・追加については、変更届シートに記入し、11月23日（月）17 時までに競技委員長へE－mailで送信すること。

15. 組　合　せ　監督会議の席上で予選リーグの抽選を行う。
競技委員長　吉藤 佑一
e-mail　sff.yoshifuji@gmail.com

16. 監 督 会 議
① 日時　11月23日（月祝）19：00よりオンライン会議で実施する。詳細については参加チームへ後日連絡する。
② 出席者　監督欠席の場合は代理人を認める。その際は競技委員長メールアドレスへ＜sff.yoshifuji@gmail.com＞前日迄に連絡すること。また、如何なる理由があっても会議を遅刻・欠席した場合は大会参加を認めない。その場合、全ての返金も行わない。
同一校から複数チームで出場している場合は、代表でいずれかのチームの監督1名のみでも構わない。

17. 開会式　行わない

18. 表彰　札幌地区代表チームに表彰状を授与する。

19. 負傷及び事故の責任
① 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
② 選手はスポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入すること。
③ 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

20. その他
① 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
② 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。
③ 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業について（通知）』
https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/
④ 各チームの登録選手はJFA 発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とはKICKOFF から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
⑤ 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
⑥ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

⑦　競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

⑧　開催要項に記載のない事項については、SFF大会運営委員会にて別途協議のうえ決定する。

⑨　北海道大会への出場権を得たチームには、2027年2月13日(土)、2月14日(日)に釧路地区で開催される第38回全道 U-17 フットサル選手権大会兼JFA第14回全日本U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦への出場を義務づける。

以上